

2023年11月22日

YACかわら版409

11月28日9:45配信終了

らじる・らじるで硫黄島

関心が集まっている硫黄島周辺の衛星データは、11月12日以降、センチネル2とランドサット8-9の観測日は悪天候でした。

EOブラウザで調べました。①

この間、好天日の報道関係機関の航空機を使った観測映像を散見することができました。②

11月21日NHK第2放送「ニュースで学ぶ現代英語」は、「硫黄島沖合に新島誕生」でした。③

YACでは、YAC活動のなかで英語活動・英語にも親しもうと呼びかけています。

中高生のみなさんが、③を積極的に活用することを願っています。

この番組は聞き逃しサービスで、11月18日まで聞くことができます。④と⑤は、ウェブサイトにはアップされている内容です。

解説もついています。④

英文

A Japanese expert says volcanic eruptions near the Pacific island of Ioto, also known as Iwojima, have created a new islet.再生解説

Associate Professor Maeno Fukashi of the University of Tokyo's Earthquake Research Institute conducted an aerial survey of the island on October 30.再生解説

Maeno suspects steam eruptions, caused by magma coming into contact with seawater, are taking place. Ioto is part of the Ogasawara island chain.再生解説

番組は、一般向けの放送です。ハードルは高いですが、何度も聴いていると耳に残る単語ができるでしょう。

16日午後0時35分、東京都小笠原村硫黄島沖で、読売機から



読売新聞
<https://www.yomiuri.co.jp/science/20231117-OYT1T50096/>

2023年11月21日(火)の放送内容

硫黄島沖合に新島誕生

VOLCANIC ACTIVITY CREATES NEW ISLET NEAR JAPAN'S IOTO
2023年11月5日のニュース

「らじる★らじる」で放送を聞く

<https://www.nhk.or.jp/gogaku/gendaieigo/detail/index.html?no=20231121>

和文

太平洋に浮かぶ、「いおうじま」としても知られる硫黄島（いおうとう）の付近で噴火が発生し、新たな小島が形成されると、日本の専門家が明らかにしました。東京大学地震研究所の前野深准教授は10月30日、硫黄島の上空から航空機で調査を行いました。その結果、前野准教授は、海水が（高温の）マグマに触れる水蒸気爆発が起きているのではないかと推測しています。硫黄島は小笠原諸島の一部です。前野准教授は、硫黄島の南岸から1キロほどの沖合で、岩石を含んだ黒い噴煙が数分ごとに海から噴き出すのを観測しました。その噴煙は高さ50メートル以上に達し、吹き出した岩石のいくつかは数メートルの大きさだったということです。前野准教授によりますと、新たな小島の直径は100メートルほどで、火口は確認されていないものの、周辺には帯状に浮遊する軽石が見られたということです。周囲の海水も変色しているようで、前野准教授は少なくとも2か所以上で噴火が起きていると見られるとしています。

①

LandSat 8-9 L1
2023-11-19
01:20:47 UTC
11.8%
42.2°

②

LandSat 8-9 L1
2023-11-19
01:20:47 UTC
11.8%
42.2°

③

Sentinel-2 L2A
2023-11-17
01:20:15 UTC
11.4%
54RWN

④

Sentinel-2 L2A
2023-11-17
01:20:15 UTC
11.4%
54RWN

11月22日はセンチネル2の観測日ですが、どんな天候でしょう

⑤